

## 地域資源を活かした鳩山ブランド創出事業（比企郡鳩山町）

### 【目的】

新たな地域特産物の開発と農業振興を目指し、農産物加工体制の整備により、鳩山産あんずを核とした調理・加工品の商品化や高付加価値化を進め、農業者の6次産業化を促進するとともに、鳩山ブランド創出と直売所を拠点とした交流人口の増加による地域活性化を図る。

### 【概要】※2年計画事業の1年目

上熊井農産物直売所加工室に攪拌機付き銅窯及び充填機を整備し、多様な団体による地域資源を活かした魅力ある地域づくりを推進する。

### 1 現状と課題

- ・平成23年度から、町民との協働により「あんずの里づくりプロジェクト」が始動。
- ・あんずをはじめとする地域農産物が生産され、農業者や地域団体が加工に挑戦したい意欲を持っているものの、設備面の制約により、地域資源を活かしきれしていない。

### 2 本事業の概要

#### R8 ・加工用設備機器の設置（総額715万円）



攪拌機付き銅窯



充填機

- #### R9 ・地域のであんず加工団体等と連携し、新たな地域特産物の開発・商品化による地域ブランドの創出
- ・直売所を中心とした試食イベントの開催と販売の創出

### 3 整備後のイメージ

- ◇熱伝導に優れ、均一な加熱と殺菌抗菌効果がある銅窯の導入により、あんず等の加熱調理が可能になる。（長期保存可能な加工品の開発⇒ジャム、コンフィチュール、シロップ、餡など）
- ◇充填機の導入により、商品化に向けた安定的な製造体制を確保する。
  - ↳ ●直売所加工室での製造効率の向上、加工機能の強化により、多様な団体等による加工活動と農業者の6次産業化を後押し。
- ◇地域の加工団体等と協働し、新しい特産品の開発・商品化、また、商品化した加工品の安定製造・販路拡大。
- ◇直売所で開催するイベント等において、直売所で開発・製造された加工品の試食会やPRイベントの実施。
  - ↳ ●加工品を起点とした地域ブランドと販売の創出。

### 4 今後のスケジュール

内容	時期		
	令和8年(事業1年目)	令和9年(事業2年目)	～令和11年
設備整備	4月～12月		
特産品開発等		4月～11月	
イベント実施			11月
成果目標達成			3月

要望額：350万円（総事業費：715万円） 補助率：1/2